

ウレタンゴム圧入フリーローラ

パイプ状に加工したウレタンゴムをローラに圧入するタイプで、ローラパイプ径φ38.1用とφ57.2用の2種類の発売です。

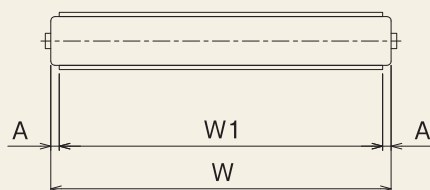
●ウレタンパイプ圧入ローラの特長

- ・既設のコンベヤのローラにウレタンを巻きが必要な場合、ローラをお借りすればウレタン加工が施せます。
- ・ウレタンゴムの焼付けライニング加工に比べ、価格が安くなります。
- ・搬送物に傷をつけない。
- ・コンベヤ上での搬送物のスリップを防ぎたい時。
- ・高弾性があります。

●ウレタンゴムの特性

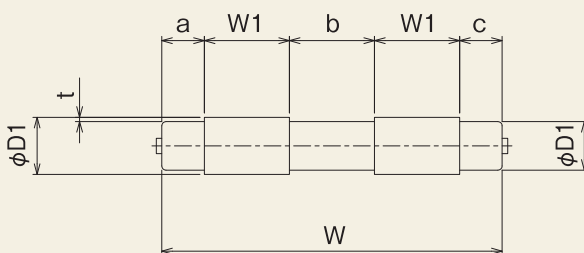
硬さ(JIS-A)	耐熱性	耐寒性	耐油性	耐摩耗性	耐候性	耐オゾン性
約90	70℃	-20℃	良好	良好	良好	良好

仕様①



※A寸法部（ローラが曲がっている部分）はウレタンゴムがありませんのでご注意ください。
ローラ型式により寸法は変わります。
※ローラ幅501W以上はウレタンパイプ部が2分割となります。
(ウレタンパイプを両端から圧入)

仕様②



2山タイプ

用途: 搬送物底面中央に突起などがある場合ツバ付きガイドとして

(単位 mm)

ウレタンパイプ圧入 型式	芯金ローラ径	芯金ローラ径
URP	φ38.1	R-3812P、R-3812PD、R-3812、R-3816、S-3812P、R-3823、R-3823NB、S-3823NB、RB-3823、その他
	φ57.2	R-5714P、R-5714PD、R-5714、S-5714P、R-5714NB、S-5714NB、RB-5714、R-5721P、S-5721P、R-5721D、R-5723、R-5723D、R-5726、R-5726D、R-5714J、R-5721J、その他

※適応ローラの形状、製作寸法については、グラビティコンベヤカタログ・マキテックホームページをご参照ください。

※ウレタンゴムの特性として、使用年数が長くなるにつれ、変色(アメ色)が濃くなる)してきますが、材質等の変化には関係しません。

(単位 mm)

ウレタンパイプ圧入 型式	芯金ローラ径 φD	外径仕上げ加工なし		外径仕上げ加工あり	ウレタン幅 W1	製作ローラ幅 W	ウレタンゴム色
		ウレタン外径 φD1	呼び寸法	仕上がり外径			
URP2	φ38.1	φ47.5 φ60.4	48 60	42~47 47~58	30~500	100~1000	アメ色
	φ57.2	φ68.0 φ82.5	68 82	60~67 67~77	30~500	100~1000	アメ色

※ウレタン表面の加工精度が必要な場合は、外径仕上げ加工をご指定ください。※ウレタンゴムの位置精度が必要な場合はご連絡ください。

※上記以外のパイプ径、ウレタン厚みについては、ご相談下さい。

ご注文の際には、使用ローラ型式・各部寸法・数量をご連絡ください。

ご注文例

外径仕上げ加工なし

使用ローラ型式	ウレタン加工	外径仕上げ加工	呼び寸法	ウレタン幅	ローラ幅	軸の有無	本数
R-5714P	URP2		82	50	700W	軸無し	2本
URP : 山なし URP2 : 2山 URP3 : 3山 無記号: 加工なし 無記号: 全面 2山・3山: 図面等でご指示ください。							

ご注文例

外径仕上げ加工あり

使用ローラ型式	ウレタン加工	外径仕上げ加工	仕上がり外径	ウレタン幅	ローラ幅	軸の有無	本数
R-5714P	URP2	K	75	50	700W	軸無し	2本
URP : 山なし URP2 : 2山 URP3 : 3山 K: 外径仕上げ加工 無記号: 加工なし 無記号: 全面 2山・3山: 図面等でご指示ください。							